

【路線名：市道天満矢賀線】

番号	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の状況		備考
						内容	実施時期	
1	宏和22ビル	東区東蟹屋町83番地7	事務所、住宅	別表2(3-2) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(2011年版)	Is=0.03 q=0.15			耐震診断の結果(詳細) Iso=0.60 X方向 塔屋 階 Is= 0.11 q= 0.46 5 階 Is= 0.18 q= 0.62 4 階 Is= 0.09 q= 0.31 3 階 Is= 0.08 q= 0.25 2 階 Is= 0.05 q= 0.23 1 階 Is= 0.03 q= 0.15 Y方向 塔屋 階 Is= 0.16 q= 0.64 5 階 Is= 0.51 q= 1.70 4 階 Is= 0.31 q= 1.03 3 階 Is= 0.24 q= 0.81 2 階 Is= 0.25 q= 1.01 1 階 Is= 0.11 q= 0.43
2	白善ビル	東区東蟹屋町83番地3	店舗、事務所、共同住宅	別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版) ただし、塔屋2階、塔屋1階は「第1次診断法」	Is=1.08 Is/Is0=1.50			耐震診断の結果(詳細) Iso=0.72 X方向 塔屋2 階 Is= 1.76 塔屋1 階 Is= 1.08 Y方向 塔屋2 階 Is= 2.53 塔屋1 階 Is= 1.81
				別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.23 Is/Is0=0.42 Ctu・SD=0.24			耐震診断の結果(詳細) Iso=0.54 X方向 6 階 Is= 0.82 Ctu・SD= 0.86 5 階 Is= 0.60 Ctu・SD= 0.63 4 階 Is= 0.54 Ctu・SD= 0.57 3 階 Is= 0.51 Ctu・SD= 0.54 2 階 Is= 0.43 Ctu・SD= 0.45 1 階 Is= 0.23 Ctu・SD= 0.24 Y方向 6 階 Is= 0.96 Ctu・SD= 1.01 5 階 Is= 0.65 Ctu・SD= 0.69 4 階 Is= 0.52 Ctu・SD= 0.54 3 階 Is= 0.53 Ctu・SD= 0.56 2 階 Is= 0.50 Ctu・SD= 0.52 1 階 Is= 0.73 Ctu・SD= 0.77